

認知症を早期発見する

「MCIスクリーニング検査」

## MCBI

アルツハイマー型認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)のリスクを早期に発見できる。検査は7ミリリットルを採血するのみ。脳神経細胞を破壊するアミロイドβペプチドを排除する機能を有する①アポリポたんぱく質②ト

ランスサイレチン③補体第3成分—の3種のたんぱく質の血液中の量を測定する。専門医が臨床診断した検体の測定結果を統計解析して作成した独自の判別式に測定値を代入し、リスクを算出する。認知機能低下の程度をA—Dの4段階で判定し、約2週間後に結果を通知する。健常高齢者との判別精度は約80%としている。筑波大学などの研究成果を生かして事業化した。契約医療機関1500件超で、約9200人の検査実績がある。

(茨城県つくば市)

